

平成27年度「おもやいキャンパスサポーター養成講座」
実施報告

【日時】平成27年12月12日(土) 9:00-16:10

【場所】文教キャンパス ダイバーシティ推進センター
(おもやいセンター) プレイルーム

【講師】森田和子(日本赤十字社長崎県支部)、大石和代(保健学科)、佐々木規子(保健学科)

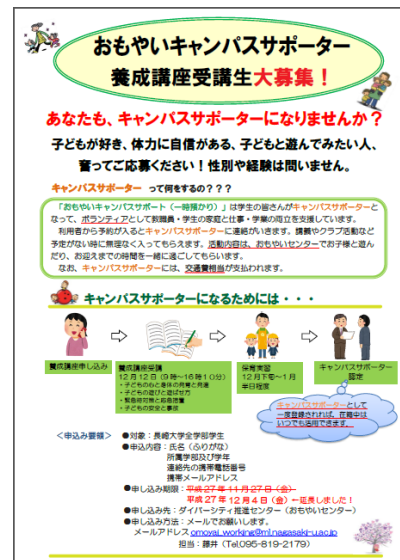
【対象】本学学部学生、大学院生

【開催内容】

ダイバーシティ推進センターでは、ワークライフバランス推進部門が中心となり、教職員・学生の仕事(研究)・学業と育児との両立支援のひとつとして、「おもやいキャンパスサポート(一時預かり)」を実施しています。

このおもやいキャンパスサポート制度にボランティアとして協力してもらう学生さんを養成する「おもやいキャンパスサポーター養成講座」を、今年度は12月12日(土)に開催しました。

当日の養成講座のスケジュールは以下の通りです。



平成27年度おもやいキャンパスサポーター養成講座		
場所: 長崎大学文教キャンパス ダイバーシティ推進センター(おもやいセンター)		
日時: 平成27年12月12日(土)		
時間	講義の内容	担当者
9:00~9:10	オリエンテーション・ダイバーシティ推進事業について	ダイバーシティコーディネーター・藤井直子
9:10~10:30	1. こどもの心と身体の発育・発達	保健学科教員・大石和代
10:30~10:40	休憩	
10:40~12:00	2. こどもの遊びと遊ばせ方	保健学科教員・佐々木規子
昼食		
13:00~14:20	3. こどものけがと手当の方法	日本赤十字社長崎県支部・幼児安全指導員
14:20~14:30	休憩	
14:30~15:50	4. こどもの事故と救命措置	日本赤十字社長崎県支部・幼児安全指導員
15:50~16:00	修了式	保健学科教員・大石和代(ダイバーシティ推進センター 部門長)
16:00~16:10	保育実習オリエンテーション	保健学科教員・大石和代

教育学部や保健学科の学生さんをはじめ、水産学部や環境科学部の学生さん、また、男子学生の方の参加もあり、総勢 16 名が参加しました。

「こどもの心と身体の発育・発達」では、当サポート対象となる 3 歳以上の子どもを中心に、特徴や注意すべき点の講義がありました。

「こどもの遊びと遊ばせ方」では、年齢に応じた遊びがあること、また分類がされていること、読み聞かせや遊びに関わるときに頭に入れておくべきことなどのアドバイスがあったあと、実際に、新聞紙・折り紙を使った遊びの体験をしました。また、2-3 人 1 組となり、新聞紙 1 枚を使った遊びの提案実習もあり、兜や剣になること、コックさんグッズができることなどが発表されました。

午後の「こどものけがと手当の方法」および「こどもの事故と救命措置」では、日本赤十字社長崎県支部から講師を招き、事故の起こりやすい場所や場合、また実際の怪我の手当て



の方法などを詳しく学びました。後半では、幼児の人形と訓練用の AED を使い、心肺蘇生の実習を全員が体験しました。

修了式後には、大石先生から、12 月・1 月に保育実習について、場所や日程調整、注意事項等が説明されました。

本日の講座を受けた 16 名のうち、保健学科 2 年生以上（保育所での実習済み）を除く 10 名ほどが、長崎市立子育て支援センターびよびよの協力を得て、同所にて半日の保育実習を行います。



その後、2 月頃に、学長からの「おもやいキャンパスサポーター」認定証授与式を予定しています。